

キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル モルフェウス		ワークス	マフィア	カヴァー	高校生
	オプショナル ノイマン		年齢	16歳	性別	女
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	33	%
出自	義理の両親	経験	被害者	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	237
肉体	3	0	0			3	行動値	11
感覚	3	1	1			5	(非装備時)	11
精神	0	0	1			1	戦闘移動	16
社会	2	0	0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC			交渉	1	
回避			知覚			意志			調達	1	
運転：二輪	2		芸術：			知識：			情報：社会(口祝)	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレットガンズ	射撃	5r+6		Lv+4		
【ヴォウ・ラクテの天幕】		0		13*2		4+5
100↑		0		15*2		4+5
【スコルピオンの針】	射撃	5r+6		26		1+2+3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3			

所持品	
◇実用	
コネ：情報屋	
◇フレイバー	
携帯電話	
髪紐	

合計装甲： 3 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
No.2 起源種	P	N		
犯人	P 執着	N 憎悪		
義理の親	P 信頼	N 隔意		
黒籠 雛	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセプト：ノイマン	1	2	Xジャー	—	—	自動	—	
効果：	C値-Lv（下限7）							
マルチウェポン	★	3	Xジャー	武器	—	射撃	—	
効果：	ふたつの武器を合計							
うごめく弾丸	1	2	Xジャー	武器	—	射撃	—	
効果：	シーンLv回。ダメージと同時に重圧							
キ`ガソティックモード`	★	3	Xジャー	武器	範(選)	射撃	—	
効果：	組み合わせた攻撃を範(選)に							
ペネトレイト	★	3	Xジャー	武器	—	射撃	—	
効果：	装甲無視。判定ダイス-1							
ハンドレッドガンズ	4	3	マイナ	至近	自身	自動	—	
効果：	武器を作成、シーン間装備							
ダブルクリエイイト	5	3	マイナ	至近	自身	自動	—	
効果：	作成武器の数×2、その攻+Lv							
異世界の因子	★	5	オート	視界	効参	自動	80↑	
効果：	シーンで使用されたエフェクトを習得							
デビルストリング	2	6	オート	視界	単体	自動	—	
効果：	オートアクションを打ち消す							
異形の守り	★	2	オート	至近	自身	自動	—	
効果：	BS直後、暴走以外ひとつ回復							
サポートデバイス	4	6	セット	至近	自身	自動	80↑	
効果：	【感覚】判定D+Lv×2。リゾ3回							
自動触手	3							
効果：								
餓鬼玉の使い	1							
効果：								

◆経歴
本名アレクサンドラ。サーシャは愛称であるが、なにぶん『アレクサンドラ』は長いのでたいていの場合はサーシャで通している。

母親はかつて日本人旅行者にひとめ惚れした挙句、その場で駆け落ちしたフランス系マフィアのボスの一人娘。サーシャが中学三年生のころ、フランス本土でマフィアの抗争が激化しボスが死亡。後継者争い、およびその血統を危ぶんだ勢力がわざわざ日本に襲来して星影家を始末しようとする。サーシャは物心ついた時には傍にあり、しかし秘密にしていた『まほう』で一命を取り留めるが家は全焼、両親は死亡した。

事件の後、“ネーム・オブ・ローズ”ローザ・バスカヴィルから接触。サーシャの『まほう』の正体と、両親を殺した犯人もまたサーシャと同じくオーヴァードであることを教えられる。犯人逮捕に協力してほしいと差し出された手を、拒むことはできなかった。

サーシャは知らない。ローザの目当てはサーシャに流れるマフィアの血統、オーヴァードを一人ならず抱える裏社会の組織を手駒に置くことだということ。ローザから回される仕事はUGNというより、ローザからの依頼に近いものであるということ。そしてローザの工作によって、フランス本土に『サーシャ派閥』と呼ぶべき勢力が着々と拡大しつつあるということも。

かくしてUGNイリーガルと学生の二足の草鞋という、アクロパティック過ぎる高校デビューを飾ることになったサーシャ。犯人逮捕を目指して精力的にUGNの依頼を受けているため学校は休み勝ち。遅刻早退も数が多い。さらにすぐに任務にいけるように、そして制服から学校を割り出されないようにという配慮から常に私服で活動している。単一民族国家である日本において金髪碧眼の美少女はそれだけで十分目立つという点に考えが及んでいないあたり、天然の疑惑アリ。

彼女の生活態度からよく知らない相手からは不良だと思われるし、彼女自身も意図して粗暴に振る舞っている。しかし授業態度そのものは真面目であり、遅刻欠席早退も極力しっかり学校に連絡を通し、さらには補習として提出された課題もばっちりこなして提出してい

